

歌で楽しいひとときを 組合員のつどい「島津亜矢ふれあい歌謡ショー」



全20曲を熱唱し、来場者を楽しませる島津亜矢さん

J Aは7月3日と4日の2日間、組合員のつどい「島津亜矢ふれあい歌謡ショー」を花巻市文化会館と北上市文化交流センターさくらホール(各会場共に昼と夜の2部公演)で行いました。広域合併10周年記念事業のひとつとして開き、花巻会場1693人、北上会場1670人が来場し、島津亜矢さんは6月に発売した新曲「心」をはじめとする全20曲を熱唱しました。

ショーの途中には、歌を歌いながら客席に降りて、来場者と握手をしてみたり、踊りによる芝居仕立ての曲「お梶」を熱唱し、来場者を楽しませました。

一致団結で地域に貢献 花巻地域青年部が廃プラ回収



持ち込まれた育苗箱を協力して手際よく下ろす盟友たち

花巻地域青年部は7月8日と15日、花巻市内5カ所で使用済みの農業用プラスチックやビニールの回収を行いました。

この活動は、地域貢献と環境を守る活動の一環として毎年行っています。15日には中央カントリーエレベーター前(同市鍋倉)に湯口や太田などから約25人の盟友が集結。組合員や生産者など116人から持ち込まれた育苗箱や肥料袋などを種類に応じて業者指定の回収袋に手際良く詰め込みました。

多田徹副委員長は「この活動は、他支部の盟友や地域の人と交流を深め、農業について話す良い機会。今後も地域貢献活動を続けたい」と話しました。

白熱! ゲートボール大会 北上・花巻地域年金受給者友の会



優勝し、賞状や記念品を受け取った横2チーム

J Aは6月27日、北上市和賀町の多目的催事場で「北上地域年金受給者友の会第25回支部対抗ゲートボール大会」を開きました。会員約160人が参加。地区ごとに24チームに分かれ、熱戦を繰り広げました。

優勝した横2チーム(横川目)の小原勝彦さん(73)は「皆のチームワークが良かったことが勝因。県大会でも負けない」と意気込みました。また、7月7日には花巻地域の大会を開き、笹間チームが優勝しました。

上位の北上地域1チーム・花巻地域2チームは、8月に開かれる「第32回J Aバンク岩手ゲートボール大会」に出場します。

アスパラガス収穫体験! ちゃぐりんスクール

J Aは6月24日、食農教育事業として「6つのしよくを感じよう」食・植・触・色・飾・職」をテーマに行っている「ちゃぐりんスクール」の第2回を開きました。

3〜4年生は「色」と「職」をテーマに、北上市和賀町のアスパラガス生産者、神林勝雄さんのほ場での収穫体験とJ A西南アスパラガス選果場の見学を行いました。収穫体験では、「畑の先生」の神林さんからアスパラガスの刈り取り方について教わり、児童たちは自ら鎌を持ち、「いっぱい採ってお母さんにおいしい料理を作ってもらおう」と、広いほ場から太いものや長いものなど、自分好みのアスパラガスを探し出して収穫しました。その後はJ A西南アスパラガス選果場へ移動し、J A職員から収穫されたアスパラガスがどのようなように選果されるか説明を受けました。熟練された選果作業の速さに児童たちからは感嘆の声が上がりました。昼食は、女性部西南支部の部員がアスパラガスの炊き込みおにぎりやベーコン巻きなどアス



1.素早い選果作業に驚きの声が上がりました 2.思い思いのアスパラガスを収穫しました 3.アスパラガスづくしのお昼ごはんはおいしい!

パラガスをいっぱい食べてほしいと料理を振る舞い、児童たちは「おいしい!家でも食べたい」と残さずに食べました。児童たちは、アスパラガスの「色」と生産者やJ Aの「職」に触れました。

5〜6年生は「食」をテーマに、本店敷地内の農産加工室と総合営農指導拠点センターで地元で採れたジャガイモやトマト、ズッキーニなどの野菜を使ったパーティー料理を作りました。

また、7月22日には、1〜2年生は「食」をテーマに親子で豆腐作り体験、3〜4年生は「触」をテーマに田んぼの生き物調査を行いました。

意識改革で婚活力アップ J A婚活セミナー「婚活作戦会議」

J Aは7月19日、男性を対象としたJ A婚活セミナー「婚活作戦会議」を花巻市内のホテルで開催しました。

参加した8人は、(一社)日本結婚支援協会代表理事の田口智之氏から、婚活についての根本的な意識の持ち方や婚活の土俵に上がる重要性を学びました。ほかにも、第一印象で好印象を与える方法や男性と女性の考え方の違いを理解し利用するテクニックを身につけることが多く、ためになった。実践に生かしたい」と話しました。

J Aは今後も、出会いの場の提供や、スキルアップ講座を展開し、婚活支援に力を注ぎます。



婚活のノウハウを伝授する田口講師と説明に聞き入る参加者たち